

平成27年11月18日

杉並区議会議長

はなし 俊郎 様

文化芸術・スポーツに関する特別委員会

委員長 中村 康弘

### 文化芸術・スポーツに関する特別委員会活動経過報告書

文化芸術・スポーツに関する特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 活動年月日

平成27年9月30日 報告聴取

#### 2 活動経過

##### (1) 「スポーツ始めキャンペーン」の実施について

スポーツ・運動を始めるためのきっかけづくりとして、杉並区スポーツ推進計画「健康スポーツライフ杉並プラン」の重点事業である「スポーツ始めキャンペーン」を、平成27年9月～11月の期間で実施すること。

この事業は、日頃スポーツや運動を行っていない人に無料・低額で利用できるチケット付きのプログラム案内を配付し、スポーツ・運動への参加を促すものである。

今年度のプログラム案内は、国民健康保険の特定健診で運動を行っていないと回答した人のうち、プログラムを実施している3会場（上井草スポーツセンター・荻窪体育館・大宮前体育館）の近隣に住む約2,300人を対象として郵送で配付し、その他の運動をしていない人には、スポーツ推進委員、健康づくりリーダー等が手渡しする形で配付すること。

主なプログラムとしては、体力測定会、健康運動セミナー、ヨガ、トレーニングジムなどで、トレーナーによる個別のワンポイントアドバイスや、スポーツ・運動に関する相談ができる時間（コンシェルジュタイム）を設けるなどの工夫も行っていること。

平成27年度の実績を踏まえて、来年度以降、他の体育施設等への拡充を検討していくこと。

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた区の主な事業について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた区の取り組みとして、①杉並らしさを活かした観光事業の推進（案内地図サイン・飲食店での多言語化、英語版WEBサイトの運営）、②国際交流の推進及び地域人材の育成（外国人とのコミュニケーション講座の実施）、③ユニバーサルデザインのまちづくりの推進（ユニバーサルデザインの整備、施設のバリアフリー化）、④障害者の社会参加支援の充実（障害者スポーツ等の普及・振興策の検討・実施）、⑤区立小中学校におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進（オリンピック教育推進校への支援、各自治体の取り組み等の情報収集）、⑥体育施設の整備（妙正寺体育館の改築、永福体育館の移転改修）、⑦オリンピック・パラリンピックの事前キャンプの調査研究、⑧オリンピック・パラリンピックの気運醸成（広報紙、ホームページのほか、すぎなみフェスタ等イベントでの周知）を行っている。来年度には、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会が策定するアクション&レガシープランを踏まえて、(仮称)文化プログラムを作成する予定である、とのこと。

今後、国、都、東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の動向を注視しながら、更なる取り組みの具体化を図っていくとのこと。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のエンブレムについては、9月1日に使用中止が決定されたことに伴い、東京都から、掲出しているポスターの撤去を求める通知があった。これを受けて、体育施設に掲出していたポスターを撤去したとのこと。

以上のとおり2件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上